

令和2年度事業計画



特別養護老人ホームこはく苑

〔ユニット型・地域密着型〕

〔空床型短期入所生活介護〕

デイサービスセンターわが家

〔第1号通所事業〕

〔地域密着型通所事業〕

法人基本理念

1 思いやりのところ

- ・地域に根差し公平・公正且つ安定したサービスを通じ、社会貢献に努めます。

2 健全な経営

- ・開かれた施設として、安全で安心してご利用いただける運営に努めます。

3 職員の幸せ

- ・私たちは、琥珀会の発展を通じて、
職員の幸せを築きます。

社会福祉法人琥珀会【倫理綱領】

社会福祉法人琥珀会は、サービスを提供するにあたっての基本的な心構えとして、次のとおり倫理綱領を定め、私たちの規範とします。

(1) 個人の尊厳

私たちは、利用者一人ひとりをかけがえのない存在として認め、その人らしい人生を大切にします。

(2) 人権の擁護

私たちは、利用者一人ひとりの人間としての基本的な権利を守り、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さないことを誓います。

(3) 個性、主体性の尊重

私たちは、利用者一人ひとりの個性や主体性を尊重し、利用者本位の自己決定を基本とした支援と、利用者の最善の利益を図ることに心がけます。

(4) 社会参加の促進

私たちは、利用者一人ひとりが、社会の一員として市民生活が送れるよう支援します。

(5) 生活環境の整備

私たちは、利用者一人ひとりが、生活者として快適な日々を過ごせるよう最もふさわしい生活の場として、施設及び周辺環境の整備に努めます。

(6) 豊かな地域生活へ

私たちは、地域で生活する高齢者が、豊かな市民生活を送れるよう一人ひとりのニーズに添った支援と、地域において利用者が健康で安全な生活に必要な基本的な習慣や態度を養うことができるよう支援に心がけます。

(7) 職員として

私たちは、福祉施設職員としての専門的役割と使命を自覚し、利用者一人ひとりに適切な支援が提供できるよう常に自らへの問いかけを怠らず、研鑽と人間的成長に努めます。



令和2年度社会福祉法人琥珀会事業計画

I 基本方針

琥珀会は法人の基本理念である「思いやりのこころ」「健全な経営」「職員の幸せ」に基づき、入居者・利用者はもとより地域の方々一人ひとりの生き方が尊重される日常生活を支援し、安心かつ満足して暮らしていただくことの出来る地域拠点としての施設運営を目指します。

また、介護人材不足への取り組みとして、処遇改善加算の継続や雇用形態に関わらない公正な待遇を実施、あわせて技能実習生を指導育成し、将来起こりうる社会問題に対応できる安定した体制構築に向けて邁進します。

II 実施事業

- ① 第一種社会福祉事業
 - ・ 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホームこはく苑）
- ② 第二種社会福祉事業
 - ・ 老人デイサービス事業の経営（デイサービスセンターわが家）
 - ・ 短期入所事業の経営（空床利用特別養護老人ホームこはく苑）

Ⅲ 重点目標

- (1) 福祉人材養成の推進
- (2) 地域における公益的な取組の推進
- (3) 医療的ケアの拡充

Ⅳ 運営目標

○法人本部

- (1) 関係機関と協力し、自施設での講習・研修を通じて、資格取得など意欲向上に努める。
- (2) 見守り配食や福祉車輛貸出以外に地域のニーズに基づくサービスを提案していく。

○こはく苑拠点

- 1 うさぎユニット
 - ① 個々に合わせたケアが出来るようにする。(継続)
 - ② 薬のアクシデントに気を付ける。
- 2 かめユニット
 - ①入居者様の状態を把握し、こまめな口腔ケアを行う。
 - ②24H シートを更新・充実させていく。
- 3 ひよこユニット
 - ①24H シートの完成
 - ②行事を考え入居者様に楽しんでいただく。
- 4 栄養課
 - ①利用者様や他職員と積極的にコミュニケーションをとる。
 - ・1日1回は利用者様に自分から話しかける。
 - ・会話の中で利用者様それぞれの嗜好やこだわりについて理解する。

5 わが家

目標

- ①内部研修で学んだことを業務に生かし、職員会議で報告する。
- ②利用者の意見を取り入れた行事を行う。

実施計画

- ①内部研修で学んだことを一つでも意識しながら業務を行う。職員会議で報告する時間をとる。
- ②利用者様に個別に聴き取りを行うこと、アンケートを取ることで意見を聞き、希望に沿った行事活動を取り入れていく。

V 令和2年度資金収支予算

□事業活動による収支

○収入	166,282,000円	
	介護保険事業収入	166,249,000円
	受取利息配当金収入	1,000円
	その他の収入	32,000円
○支出	147,599,000円	
	人件費支出	112,377,000円 (67.6%)
	経費支出	34,264,000円 (20.6%)
	事業費支出	22,350,000円
	事務費支出	11,914,000円
	支払利息支出	958,000円
○収支差額		18,683,000円

□施設整備等による収支

○収入	0円
○支出	14,358,000円
○収支差額	△14,358,000円

□その他の活動による収支

○収入	2,250,000円
○支出	4,246,000円
○収支差額	△1,996,000円

□予備費 2,300,000円

□当期資金収支差額 29,000円

*人件費率 (Ave)	こはく苑	67.6%	(65.8%)
	わが家	66.3%	(68.9%)
*経費率 (Ave)	こはく苑	20.1%	(24.0%)
	わが家	19.9%	(23.7%)

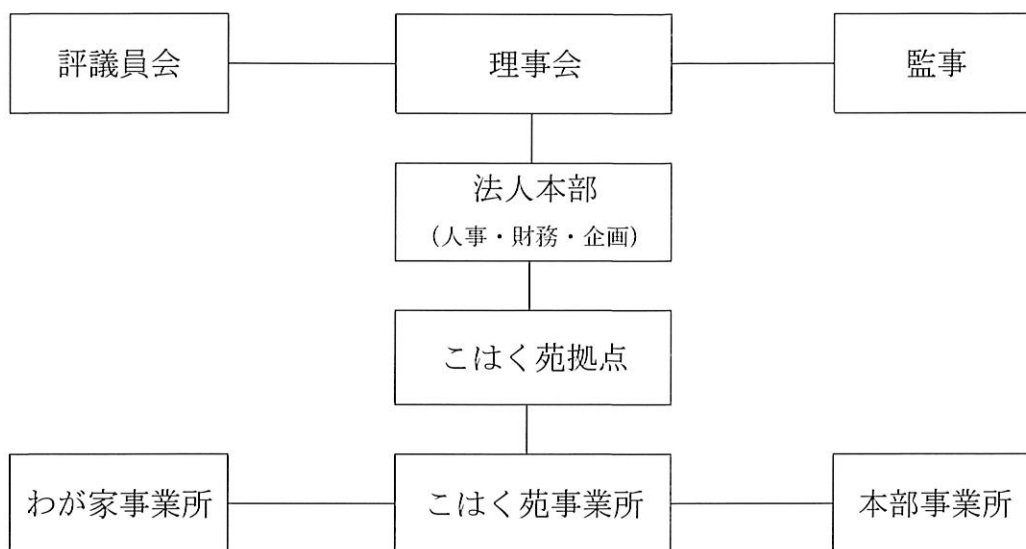
※Ave : 2018年度WAM経営分析参考指標

VI 社会福祉法人琥珀会概要

1 法人役員及び評議員の構成（令和2年3月1日現在）

役職名	氏名	職業	役員要件	任期
理事長	田代文雄	会社役員	学識経験者 (社会福祉事業経験者)	R3年度定時評議員会の終 結の時まで
理事	八重櫻友夫	市議会議員	学識経験者 (社会福祉事業経験者)	同上
理事	高山道好	無職	学識経験者 (社会福祉関係の行政従 事経験者)	同上
理事				同上
理事	萩生田正昭	会社役員	地域の福祉関係者 (〈特非〉役員等)	同上
理事	石川直江	法人職員	施設管理者	同上
監事	中塚正一	税理士	学識経験者 (税理士)	同上
監事	大家武夫	団体役員	地域の福祉関係者 (〈社福〉役員等)	同上
評議員	夏井俊勝	自営	—	R3年度定時評議員会の終 結の時まで
評議員	水上虎雄	自営	—	同上
評議員	松家昭孝	会社役員	—	同上
評議員	萩生田さと子	自営	—	同上
評議員	関上由美子	会社役員	—	同上
評議員	岩城元	県議会議員	—	同上
評議員	佐藤勝也	会社役員	—	同上
評議員	千葉和博	会社役員	—	R5年度定時評議員 会の終結の時まで

2 法人組織図



3 法人理事会及び評議員会開催計画

予定会議名	予定議案	予定開催月
令和2年度第1回理事会	令和1年度決算 令和1年度事業報告	令和2年5月26日
令和2年度定時評議員会	令和1年度決算承認	令和2年6月16日
令和2年度第2回理事会	令和2年度補正予算 (第1次)	令和2年9月下旬
令和2年度第3回理事会	未定	令和2年12月上旬
令和2年度第4回理事会	令和2年度補正予算 (第2次) 令和3年度事業計画 令和3年度予算	令和3年3月下旬

Ⅶ 施設の概要

特別養護老人ホームこはく苑・こはく苑ショートステイの概要

所在地 岩手県久慈市小久慈町第19地割118番地1

☎0194-53-3600 Fax0194-53-3614

開設 平成27年6月1日

運営 社会福祉法人琥珀会（理事長 田代文雄）

定員 29名（うち8床が空床利用型短期入所生活介護）

ユニット数 3ユニット

1ユニット 10名

2ユニット 10名

3ユニット 9名 合計 29名定員

職員配置状況

職	人員	職	人員
施設長兼部長	1	看護職員	2
副施設長（管理者）	1	機能訓練指導員（兼）	1
事務員	3	栄養士	1
生活相談員（兼）	3	調理師	1
介護支援専門員	2	調理員	4
ユニットリーダー（兼）	3	嘱託医（内科1・歯科1）	2
介護職員	16	日・宿直	3

令和2年3月1日現員 36名

デイサービスセンターわが家の概要（特養併設）

事業 地域密着型通所介護/第1号通所事業

定員 10名

職員配置状況

職	人員	職	人員
施設長（管理者）	1	看護職員	1
		機能訓練指導員（兼）	1
事務員	1	調理員	1
生活相談員（兼）	3	運転士	1
介護職員	5		

令和2年3月1日現員 10名

VIII 年間行事計画

月	行事	月	行事
4月	花見 _(デイ) ・救命講習	10月	避難訓練
5月	避難訓練	11月	歯科検診・予防接種
6月	買い物レク _(デイ)	12月	クリスマス会
7月	共催夏祭り・健康診断	1月	小正月
8月	七夕 _(デイ)	2月	節分・特定検診
9月	敬老会・秋祭り見学 _(デイ)	3月	ひな祭り

※各ユニットでも行事開催

IX 年間研修計画

ユニットケア研修	× 3名
認知症ケア研修	× 1名
医療的ケア（喀痰、胃瘻等）	× 2名
日帰り研修	× 20名

※ 令和2年度は、施設内研修の充実を図る。